

受講生
募集!!

精神科医療・看護に従事されるみなさまへ
日本精神科病院協会 日本精神科医学会

通信教育 募集案内

令和8年度(2026年)

日精協の通信教育は、**初心者からベテラン**まで、**基本から応用**まで丁寧に指導します。
そして、通信教育修了時には、**下記の資格が取得**できます。

入院生活技能訓練療法について(抜粋)

精神科を標榜している保険医療機関において、**経験のある2人以上の従事者が行った場合に限り算定**できる。この場合、少なくとも1人は、看護師、准看護師又は作業療法士のいずれかとし、他の1人は精神保健福祉士、公認心理師又は看護補助

者のいずれかとすることが必要である。

なお、看護補助者は**専門機関等による生活技能訓練、生活療法又は作業療法に関する研修**を修了したものでなければならない。

看護補助者の方・無資格の方が
SST 資格を取るならMCWコース!

2人の組み合わせは、

- | | |
|--------|---------------|
| ●看護師 | ●精神保健福祉士 |
| ●准看護師 | ●公認心理師 |
| ●作業療法士 | ●研修を修了した看護補助者 |

「メンタルケアワーカー(MCW)コース」が該当

精神療養病棟入院料の施設基準について(抜粋)

当該病棟に精神科医師である常勤の専任医師及び常勤の作業療法士又は作業療法の経験を有する常勤の看護職員が配置されていること。

なお、作業療法の経験を有する看護職員とは、専門機関等が主催する作業療法又は生活技能訓練に関する所定の研修を修了したものであること。

この資格は2016年度改定で新設された「地域移行機能強化病棟入院料」の病棟常勤者にも該当します。

[通知] 第21 地域移行機能強化病棟入院料 施設基準等
当該病棟に精神科医師である常勤の専任医師及び常勤の専任作業療法士又は作業療法の経験を有する常勤の看護職員が配

置されていること。なお、**作業療法の経験を有する看護職員**とは、専門機関等が主催する作業療法又は生活技能訓練に関する**所定の研修**を修了したものであること。

「スタンダードコース」が該当

「シニアコース」が該当

認知症治療病棟入院料2の施設基準について(抜粋)

当該保険医療機関内に、精神科医師及び認知症治療病棟に専従する作業療法士がそれぞれ1名以上勤務している。ただし、**認知症患者の作業療法の経験を有する看護師**が1人以上勤務する認知症治療病棟にあつては、作業療法士が週1回以上当該

病棟において患者の作業療法についての評価を行う場合には、当分の間、作業療法士が1人以上勤務していることとみなす。なお、作業療法の経験を有する**看護師**とは、専門機関等が主催する認知症指導に関する**所定の研修**を修了したものである。

「シニアコース」が該当

【募集期間】

令和8年1月8日(木) 午前10時～

日本精神科病院協会の会員病院(関連施設)に所属の方は医学会会員価格で受講できます。

「通信教育はお得です」

令和7年度から通信教育分科会の委員長になり、皆様に初めてごあいさついたします。

日精協の通信教育分科会の歴史は古いです。昭和43年1月に、生活療法指導員の養成を目的として、第1回生の通信教育が開始されました。平成24年の組織改編に伴い、現在は日本精神科医学会学術教育推進制度通信教育分科会という名称となりました。「生活療法指導員(OTA)の養成教育」は、その後「基礎コース」に名称を改め、昭和56年に「上級コース」、平成5年に「精神科介護士(MCW:メンタルケアワーカー)コース」、平成9年には「指導者養成コース」が加わりました。また指導者養成コース受講修了者に対して「フォローアップ研修」を適時開催しています。平成27年からは、4つのコース(精神科介護士コース、基礎コース、上級コース、指導者養成コース)をMCWコース(メンタルケアワーカーコース)、STANDARDコース(スタンダードコース)、SENIORコース(シニアコース)、LEADERSHIPコース(リーダーシップコース)と名称変更し、WEBでの受講申し込みのみとなりました。以下、4つのコースの詳細について説明します。

1 MCW コース

昨今、多職種連携による精神科医療が重視されています。医師や看護師以外の方でも精神科病院に勤務している以上は、日本の精神科医療の歴史、法律、そして疾患のことなど十分な知識を知っていただく必要性があります。本コースにおいては、精神科医療の臨床に1年以上勤務している看護補助者をはじめ、精神保健福祉士、介護福祉士、介護士など様々なコメディカル職に対して、資質向上や再教育を目指しています。修了者は、入院生活技能訓練(SST)の従事者として認められます。

2 STANDARD コース

広く精神科医療に携わっている方々が、基礎的な専門知識を習得し、医療の実践に役立ててゆきたいためのコースです。他の診療科で勤務されていた看護者で、精神科医療は初めての方、あるいは栄養士・管理栄養士の方々が適任です。看護師・准看護師の修了者は、「精神療養病棟入院料」「地域移行機能強化病棟入院料」の算定に際し、「所定の研修を修了した者」として認定されます。管理栄養士が本コースを修了すると、日本精神科医学会職種認定制度における「認定栄養士」の申請資格が取得できます。

3 SENIOR コース

看護師を対象に看護技術の向上および医療従事者リーダーの育成を目的に作られました。しかし平成28年度からは看護師に加え、准看護師で10年以上の臨床経験があり、STANDARDコース修了5年以内の方でも受講可能となり

ました。修了者は、前述の「精神療養病棟入院料」「地域移行機能強化病棟入院料」に加え、「認知症治療病棟2」の算定に際し、「所定の研修を修了した者」として認定されます。

4 LEADERSHIP コース

看護部長をはじめ、師長、主任など、すでに責任ある立場の看護師が対象です。病院全体を俯瞰的に見ることが出来て、「看護管理」「病院管理」「チーム医療」に能力が発揮できる人材の育成を目指します。豊富なワークショップを少人数のグループにわけて行われる3日間です。SENIOR・LEADERSHIP両コースを修了した看護師は、日本精神科医学会認定看護師・認知症認定看護師の申請資格が得られます。

また新しい取り組みとして、どのコースであっても通信教育の受講と指定された研修を終えることで、精神科医療安全士の認定資格申請が可能となりました。

以上のように、昭和の時代から始まった通信教育は、時々刻々、取得できる資格を増やしてまいりました。テキストも法改正や疾患概念の変遷などに伴って、常にアップデートしております。通院教育分科会の構成員や講師陣は全員熱意を持って取り組んでおります。

またどのコースであっても、スクーリングが行われ、他の精神科病院の実態に触れることができます。机上の知識だけではなく、実地で研修できることが、コロナ禍を経て可能となりました。これはいかなる職種の方にとっても貴重な経験になることは間違いありません。

そのような甲斐もあつてか、受講した方々からは、アンケートの調査からも毎年非常に高い評価をいただいております。今年度までおよそ47,500人に受講いただいております。

現在、通信教育の各部門の受講者が年々減少傾向です。理由は様々あろうかと存じます。例えば、コロナ禍の影響で集合研修(スクーリング)の機会が減ったこと、また全国の精神科病院の経営状況が悪くなり、受講料や出張費などのバックアップが難しくなっていること、単純に少子高齢化で受講対象の人数が減っていること、などなど。

しかし私は、通信教育こそが、様々な職種の方が精神科病院で働く今の時代に求められる学習形態ではないか、と感じています。また上記の資格が取得できることもお得です。

精神科病院の理事長院長の先生方はじめ、管理職の先生方に、ぜひ職員の皆様に上記のメリットをお伝えして、一人でも多くの受講者に参加していただくことを切に願います。

公益社団法人 日本精神科病院協会

日本精神科医学会 学術教育推進制度 通信教育分科会

委員長 小松 尚也

募集要項

MCWコース メンタルケアワーカーコース

精神科看護に従事している職員を対象として、精神保健福祉法の理解を深め、最新の医療情報や基本的な精神科看護について学びます。

募集人数
50名

受講対象者

- 看護業務補助者 または 看護助手 ●介護福祉士 ●介護士 ●臨床心理技術者 ●病院事務 ●薬剤師 など
(上記職種で精神科医療機関に1年以上の勤務のある方)

受講期間

令和8年4月～令和9年3月
(スクーリング：3日間)

終了要件

7教科の答案を提出し、合格すること。
スクーリング(3日間)に参加すること。

受講料

医学会会員・準会員：70,000円
(会員外：88,000円)

修了資格

- 入院生活技能訓練療法(SST)の「経験のある2人以上の従事者が行った場合に限り算定できる研修を修了した看護補助者」として認定されます。この場合、もう一方は看護師・准看護師・作業療法士のいずれかと組む必要があります。
- 「日本精神科医学会認定精神科医療安全士」の申請資格が取得できます。(別研修会受講要)

スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	11:50～12:00 12:00～13:00 13:15～14:45 14:55～16:25	オリエンテーション・開講式 スクーリング先病院の理事長・院長講話 病院見学 暴力を起こさないための看護(講演)
2日目	9:00～10:30 10:40～12:40 13:30～17:00	作業療法の実践(作業療法を体験) 介護のコツ(講演とベッド等を使用した実技) 生活技能訓練(SST)を体験
3日目	9:00～10:30 10:45～12:30 12:30～12:40	精神保健福祉法と精神科チーム医療(講演) 治療と患者処遇について(グループ討論) 閉講式

日程：令和7年11月～令和8年1月(予定)
1ヶ所で開催予定。

SENIORコース シニアコース

より高度な精神科医療・看護技術の知識を身につけ、精神科に携わる医療従事者のリーダーとして活躍できる能力を養います。

募集人数
150名

受講対象者

- 看護師 ●准看護師
(准看護師は10年以上の臨床経験があり、スタンダードコース修了後5年以内の方)

受講期間

令和8年6月～令和9年5月
(スクーリング：前期・後期共に3日間)

終了要件

3教科のテキストを元にレポートを作成提出し、合格すること。
スクーリング(3日間)に2回参加すること。

受講料

医学会会員・準会員：100,000円
(会員外：120,000円)

修了資格

- 看護師は、認知症治療病棟入院料2の算定に際し、「専門機関等が主催する認知症指導に関する所定の研修を修了した者」として認定されます。
- 看護師・准看護師は、精神療養病棟入院料の算定に際し、「専門機関等が主催する作業療法に関する所定の研修を修了した者」として認定されます。
- 「日本精神科医学会認知症認定看護師」の申請資格が取得できます。
- 「日本精神科医学会認定精神科医療安全士」の申請資格が取得できます。(別研修会受講要)

前期スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	10:40～11:00 11:00～12:30 13:40～15:10 15:20～16:50	オリエンテーション 思春期の精神障害 アルコールと薬物依存 精神保健福祉法と精神科医療
2日目	10:00～12:00 13:10～14:40 15:00～17:30	認知症高齢者のケア クリティカルパス シンポジウム「地域移行活動」
3日目	9:30～10:40 10:50～12:20 13:30～15:00 15:00～15:10	精神保健福祉行政 老年期の精神障害 最近の病院精神医療 閉講式

日程：令和8年6月8日(月)～10日(水)
ANAクラウンプラザ福岡(福岡県)で開催。

後期スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	12:30～13:00 13:00～17:00	オリエンテーション 事例検討(患者対応の中で生じた問題場面を検討)
2日目	9:30～10:00 10:00～16:00	前日のまとめ 事例検討発表会
3日目	9:30～17:00	病院実習

日程：令和8年10月～令和9年1月
各月1回4ヶ所(神奈川・大阪・福岡・他1ヶ所
予定)から選択制。
3日目 病院実習は各病院で実施予定。

※スクーリング標準プログラムは変更になることもあります。 ※職種によってコースが分かれます。 ※各コースは定員になり次第、受付を締め切ります。

STANDARDコース

スタンダードコース

精神保健福祉法の理解を深め、最新の医療情報や基本的な精神科看護について学ぶことで、必要な資質と意欲の向上を目指します。

募集人数
250名

受講対象者

●看護師 ●准看護師 ●管理栄養士 ●栄養士
●精神保健福祉士 ●公認心理師
(上記職種で勤務年数不問)

受講期間

令和8年4月～令和9年3月
(スクーリング：1日)

終了要件

7教科の答案を提出し、合格すること。
スクーリング(1日)に参加すること。

受講料

医学会会員・準会員：52,000円
(会員外：65,000円)

修了資格

スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日のみ	9:30～ 9:40	オリエンテーション・開講式
	9:40～10:40	スクーリング先病院の理事長・院長講話
	10:50～12:20	病院見学
	13:20～14:50	講義
	15:05～16:50	グループ・ミーティング
	16:50～17:00	閉講式

【看護師、准看護師、精神保健福祉士、公認心理師】
日程：令和7年9月～11月の原則金曜日(予定)
全国数ヶ所から選択制で開催。
【管理栄養士、栄養士】
日程：令和7年9月～11月の原則金曜日(予定)
1会場のみ。

- 看護師・准看護師は、精神療養病棟入院料の算定に際し、「専門機関等が主催する作業療法又は生活技能訓練に関する所定の研修を修了した者」として認定されます。
- 管理栄養士は「日本精神科医学会認定栄養士」の申請資格が取得できます。
- 「日本精神科医学会認定精神科医療安全士」の申請資格が取得できます。(別研修会受講要)

LEADERSHIPコース

リーダーシップコース

豊富なワークショップによりコミュニケーション技術を向上させ、看護管理・病院管理・チーム医療に能力が発揮できる指導者を目指します。

募集人数
60名
(1施設1名)

受講対象者

●シニアコースを修了した看護師
(シニアコース修了見込みの看護師を含みます)

受講期間

令和8年7月～令和9年6月
(スクーリング：前期・後期共に3日間)

終了要件

3教科のテキストを元にレポートを作成提出し、合格すること。
スクーリング(3日間)に2回参加すること。

受講料

医学会会員・準会員：170,000円
(会員外：200,000円)

修了資格

前期スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	10:20～10:30	オリエンテーション
	10:30～12:00	看護倫理
	13:00～14:30	接遇・マナー術
	14:40～16:10	多職種における精神科チーム医療
	16:20～17:50	人材育成
	18:10～19:30	交流会
2日目	9:30～11:00	職場のメンタルヘルス
	11:10～12:40	精神科看護管理学
	13:50～14:50	精神科病院管理学(職場管理)
	15:10～17:10	精神科病院管理学(精神科病院の経営特性)
3日目	9:30～11:00	精神科医療事故と法律リスク・マネジメント
	11:10～12:10	精神科医療の将来展望
	13:10～15:10	ヒューマンエラー対策
	15:10～15:20	閉講式

日程：令和8年7月6日(月)～8日(水)
アルカディア市ヶ谷(東京都)で開催。

後期スクーリング標準プログラム

日程	時間	講義内容
1日目	9:40～11:10	看護コンサルテーションリエゾン(講演)
	11:20～18:40	看護コンサルテーション(グループ討論)
2日目	10:00～16:40	教育プログラムの開発(グループごとに看護教育プログラムの作成)
3日目	9:00～10:30	精神科の知識と対応で知っておくべきこと(講演)
	10:40～12:10	精神科医療事故とその対応(講演)
	13:10～16:30	精神科看護指導者に求められるもの(グループ討論)

日程：令和9年2月下旬 都内近郊で1回開催。

※各コースの受講料は、テキスト・スクーリング経費・税を含みます。

お申込みについて

- Q1** 最初の入力画面で会員番号を入力しても、先に進めません。
- A1** 会員番号の入力は半角入力でハイフン(例: 48-03)を入れてください。
- Q2** 所属施設が日本精神科医学会(日精協)の会員病院が分かりません。
- A2** 日精協のホームページの病院検索で確認できます。
- Q3** 現在シニアコースを受講中でリーダーシップコースを申込みたいのですが修了番号が分かりません。
- A3** 修了番号入力欄には、シニアコースの受講番号を入力してください。
- Q4** 申込みをしました、申込受付完了メールが届きません。
- A4** 入力したアドレスを再度確認の上、事務局までご連絡ください。
- Q5** 申込み後のキャンセル方法はありましたらよいですか。
- A5** 申込みサイトに掲載している辞退届をメールかFAXにて提出してください。受講コース変更の場合は、辞退届提出後に再度お申込みください。
- Q6** 受講料の返金は可能ですか。
- A6** 申込みしたコースが受講開始前の場合、返金が可能です。振込手数料を差し引いた金額を返金します。受講開始後の返金は、理由のいかんにかかわらず返金はできません。
- Q7** 病院に受講を知らせず個人的に受講をしたいのですが可能ですか。
- A7** できません。
所属施設の上長に必ず受講する旨を伝えてから、お申込みください。
- Q8** 前年度にスクーリングを欠席し、今年度に持越しになりました。再受講料はかかりますか。
- A8** 次年度への持越しは以下のとおり再受講料が発生します。

コース	再受講料
MCWコース	30,000円
STANDARDコース	10,000円
SENIORコース	30,000円*
LEADERSHIPコース	30,000円*

* SENIORコースとLEADERSHIPコースは、前後期両方欠席した場合は60,000円となります。

受講中(レポート・スクーリング)について

- Q1** 提出物(課題)のやり取りはWEBのみでしょうか。
- A1** 教材送付・レポート提出・返却は全て郵送です。レポート(課題)提出の際は切手(封筒)のご用意をお願いします。また、教材の送付先は勤務先と自宅のどちらでも選択でき、途中変更も可能です。
- Q2** レポート(課題)は手書き作成可能でしょうか。
- A2** スタンダードコースとMCWコースにつきましては、一部手書きも可能ですが、なるべくパソコン環境を整えてからの受講をお勧めします。シニアコースとリーダーシップコースのレポート(課題)はパソコン作成のみです。
- Q3** レポートの提出が遅れた場合の対応方法を教えてください。
- A3** 各レポート・課題は遅滞なく提出をお願いします。レポートの提出がない場合、事務局よりFAX(もしくは電話)で状況を伺います(FAXが未登録の方は病院のFAX番号に送信します)。レポートが遅れた場合でも受講が中断されることはありません。
- Q4** スクーリング受講の際の事前提出物がありますか。
- A4** シニアコースとリーダーシップコースの後期スクーリングは事前に提出する課題があります。また、スクーリングを欠席する場合は、事前に連絡をお願いします。
- Q5** 受講を中断することは可能ですか。
- A5** 中断することは可能です。
翌年に再開する場合に限り再受講料(受講料の一部)が必要になります。中断届の提出が必要となりますので、事務局までご連絡ください。
- Q6** 遠方のため、帰りの交通都合でスクーリングを早退することは可能ですか。
- A6** できません。
各コースの修了案件は、全レポートの合格とスクーリング出席が条件です。記載されています標準プログラムで開催日(予定)・開始/終了時間(予定)の事前確認をお願いします。また、スクーリング時の宿泊予約は各自でお願いします。
- Q7** 感染防止等を理由に個別対応は可能でしょうか。
- A7** 受講中の個別対応は致しかねます。

お申込み方法・お問い合わせ

募集期間

令和8年1月8日(木) 午前10時～

※締切は各コースにより異なりますので、ホームページ上でご確認ください。

申込方法

日精協ホームページよりお申込みください。

<http://www.nisseikyo.or.jp/education/tsuushin/>

日精協 通信

検索



お申込みには下記項目の入力が必要となります。(全コース共通)

- 会員番号 (ホームページ上でご確認ください)
- 氏名、性別、生年月日
- 看護職歴
- メールアドレス
- 教材送付先住所

※MCWコースとスタンダードコースには、左記の他に「現在の職種」の入力があります。

※シニアコースには、左記の他に「現在の職種」「役職」の入力があります。

※リーダーシップコースには、左記の他に「役職」「シニアコース修了回」の入力があります。

ご注意

*受付はWEBのみとなります。

*募集期間内であっても、定員に達した時点で受付を締め切ります。

受講通知

令和8年3月下旬に日精協より「受講決定通知書」を郵送します。

送付先

*受講者が日本精神科病院協会会員病院所属か日本精神科医学会準会員の場合

▶ 勤務先施設事務長へお送りします。

*受講者が日本精神科病院協会非会員の場合 ▶ 申込ご本人宛にお送りします。

受講料のお支払い

「受講決定通知書」に「振込依頼書」を同封します。
決定通知書に記載の指定日までに指定口座へお振込み願います。

ご注意

*受講開始後の受講料は、返金できません。

(受講料の返金につきましてはQ&Aをご確認ください)

*金融機関の振込依頼書をもって領収書に代えさせていただきます。

受講開始

各コースの開始月に合わせて、受講者にテキストと副読本を発送します。

副読本に記載された受講方法(レポートの提出方法、スクーリング受講など)をご参照のうえ、課題に取り組んでください。

◎個人情報の取扱いについて

日精協学術教育推進制度通信教育分科会では、各種申込書、申請手続き等により取得した個人情報を、通信教育事業の運営上必要な事務連絡や円滑な運営管理・統計分析のみに使用します。なお、上記業務の一部を第三者機関に委託する場合がありますが、使用目的の範囲を超えることがないよう、管理・保護を徹底します。

お問い合わせ

(公社)日本精神科病院協会 日本精神科医学会 通信教育分科会

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-15-14

E-mail tuusin6807-info@nisseikyo.or.jp

TEL (03)5232-3311(代)

FAX (03)5232-3315

日本精神科病院協会



通信教育分科会